

羊指数 最新情報

～日本の羊肉消費の盛り上がりを可視化する指標～

「羊指数」の最新情報は
こちらのQRからご確認ください



羊指数とは？

羊指数は、下記の3データを用いて日本での羊肉文化の盛り上がり状況を定量的に示す指標です。

① ウェブ上での盛り上がり

(株)Rettyが提供する検索数、PV数などの各種データによって、消費者が羊肉について、どれぐらい関心を持っているのかを判断するデータ

② 羊肉の輸入状況

貿易統計によって、日本で羊肉がどれぐらい消費されているのかを判断するデータ

③ 国産羊の育成状況

国産めん羊統計によって、国産羊がどれぐらい育成されているのかを知るデータ

2017年12月 羊指数

2017年12月	2.95
対前月比	0.37ポイント減
対前年同月比	0.26ポイント増

【短観】

2017年12月の羊指数は「2.95」で、対前年同月比でプラス、対前月比でマイナスとなった。

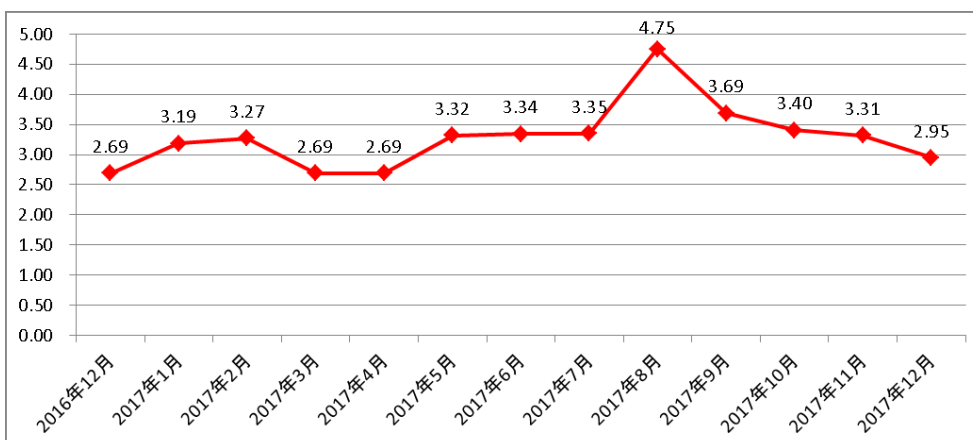
今月の特筆すべき事項は、前月に引き続き、「貿易統計（羊肉輸入量）」が過去最高値の「2.82」を記録したことである（対前月比では0.19ポイント増）。この要因は、主要輸入国であるオーストラリアが108%、ニュージーランドが106%と順調に増加していることである。貿易統計は実質的な羊肉の消費量に近いと見られ、最高値の更新は日本において、羊肉文化の普及が進んでいることを示していると言える。

一方「ウェブ上での盛り上がり」は、4ヶ月連続の対前月比マイナスとなった（対前月比0.83ポイント減）。

これは「羊肉」「マトン」での検索が現状維持もしくは微増しているのに比べ、「ラム肉」関連の検索が軒並み下落したことが、その原因である。

また日本人1人あたりの羊肉消費量は、2017年11月の140gから10g増の「150g」となった。

羊指数推移(2016年12月～2017年12月)



月	羊指数
2016年12月	2.69
2017年1月	3.19
2017年2月	3.27
2017年3月	2.69
2017年4月	2.69
2017年5月	3.32
2017年6月	3.34
2017年7月	3.35
2017年8月	4.75
2017年9月	3.69
2017年10月	3.40
2017年11月	3.31
2017年12月	2.95

※2015年6月が基準月で、基準月からの増加を指数で表現。

(例) 2015年6月が100で、

2015年7月が133だと、2015年7月の羊指数は1.33。